

KOTORIDAYORI

江東リハビリテーション病院

ことうりは便り

KOTO REHA NEWSLETTER

Winter
Vol.30

CONTENTS

新年のご挨拶

お正月行事

大忘年会

中学生職場体験

医療安全推進週間

院内旅行

音楽健康サロン

行事食

地域向け健康教室
「認知症予防のために
今日からできること」

院内健康教室
「冬の感染対策について」

新年のご挨拶



院長
梅北 信孝

2025年 新年明けましておめでとうございます。昨年中はお世話になりました。本年もご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

昨年、能登の地震で始まり、その後も豪雨災害が続き大変な1年でした。災害は忘れたころに、想定外の大きさをやってきます。当院は介護の必要な高齢の患者さんが多く普段から対応を考えておくことが重要です。新型コロナも定着しインフルエンザ、その他の感染症とともに常に手指消毒などの感染対策も必須となっております。

昨年2月に病院機能評価を受審し高評価で認定されました。今後も地域に根差した質の高い回復期リハビリテーション専門病院として努力してまいります。

今年、昭和100年になります。平成も終わります。昭和は遠くになり、令和は近いです。当院はミレニアム世代の若いスタッフが頑張っており、自宅退院、復職を目指してリハビリテーションを提供してまいります。

本年が皆様にとって良い年であるようお祈り申し上げます。

お正月行事

新年明けましておめでとうございます。

当院では月ごとにイベントを行っており、1月は患者さんと作成した手作りの江東神社を設置しています。入院生活の中でお正月気分を味わっていただけるよう、他にもおみくじや書き初め、福笑い、絵馬をご用意しました。今年はお守り作りのコーナーも増え、それぞれの願いを込めたお守りを作成していただきました。江東リハビリテーション病院では普段のリハビリテーションとは別に、イベントを通して楽しんでいただける活動や患者さん同士で交流の機会を持ついただけるように頑張っていきます。



本年もよろしくお願いいたします。皆様にとって素晴らしい年になりますように。

リハビリテーション科
作業療法士 上野



大忘年会



2024年12月17日ホテルイースト21東京にて、大忘年会を開催致しました。

美味しい料理を囲みながら、みんなで乾杯し、1年を振り返るひとときはとても心温まるものでした。

余興では有志の方々がユニークなパフォーマンスを披露し、普段見られないような意外な一面に驚かされました。また、抽選会も開催され会場は大いに盛り上がり、終始笑顔が絶えませんでした。参加者全員が笑顔に囲まれ、今年も素晴らしい1年だったと感じることができました。

来年もまた楽しいひとときを共に過ごせることを心より楽しみにしています。



医事課 森

中学生職場体験



2024年11月27日～11月29日の3日間、江東区立第四砂町中学校2年生6名が職場体験で当院を訪れました。

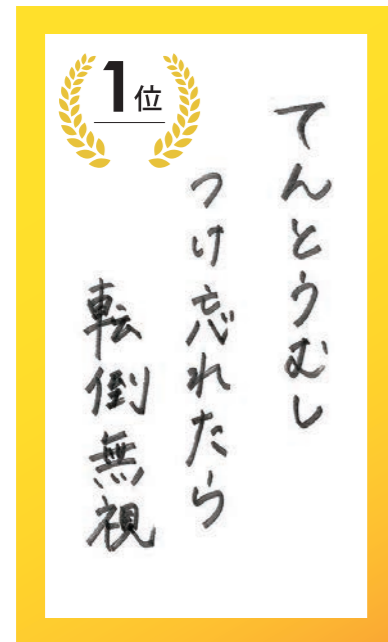
初日は医局・薬剤科・栄養科・医療ソーシャルワーカー・事務部、2日目は看護部、3日目はリハビリテーション科を見学と実習していただきました。様々な職種を体験し、とても熱心に取り組んだ様子を一部ご紹介いたします。

総務課 関口

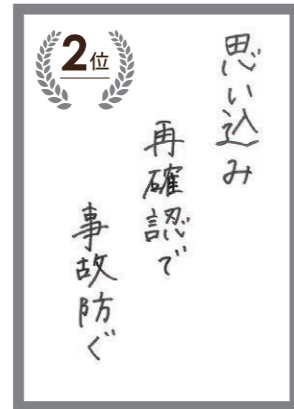


医療安全推進週間

職員への医療安全に関する理解・認識を深めていただく目的で、2024年11月24日～11月30日の一週間、医療安全推進週間を行いました。医療安全標語を募集し、センスが光る68件もの標語が集まりました。職員投票の結果、上位に選ばれた標語をご紹介します。



リハビリテーション科



リハビリテーション科



リハビリテーション科



看護部



栄養科



看護部



リハビリテーション科



リハビリテーション科



リハビリテーション科



薬剤科

アクシデントやインシデントの予防策、安全な入院生活に関する取り組みなど、医療安全について改めて考えるきっかけになったかと思います。標語に込められた意味を日々の業務に活かし、安全な医療の提供の実践に邁進していきます。

5階病棟 看護師 益田
6階病棟 看護師 小林

院内旅行



2024年11月20日、ロウリーズ・ザ・プライムリブ（恵比寿ガーデンプレイス店）に医療連携室と外来看護師のメンバーと院内旅行の食事会に行ってきました。前菜からメインの厚切りローストビーフ、最後は甘いデザートまで堪能できました。他院のカマチグループメンバーとも交流できてとても楽しい会となりました。



医療連携室 田村



音楽健康サロン



2024年11月3日に音楽セラピーコンサートを開催しました。音に合わせて合いの手を入れるなど、参加型のコンサートを患者さんは楽しまれました。入院していてなかなか外出する機会もなく、リハビリを毎日頑張っている患者さんに、昔ながらの音楽や懐かしの音楽を聴いていただくことで、娯楽と癒しを贈ることができたと思います。今後も様々なイベント開催を計画し、快適な入院生活を送って頂けるようサービス提供していきたいと思っています。

リハビリテーション科 作業療法士 杉本



2024年12月31日～2025年1月2日

年末年始食事カレンダー

31日

- 年越し天ぷらそば
- 南芜のそぼろ煮
- 抹茶のパバロア

患者さんの声

～ 年越しそば ～

- 揚げ物が久しぶりに食べられて嬉しいよ。
- 今年も1年美味しい食事をありがとう。
- 海老が入っていて嬉しい。
- 抹茶と餡子の相性がいいね。
- もう少し味が濃いとよかったかな。
- 年末の雰囲気を感じられて嬉しい。
- 厨房の人大変だったでしょ。ありがとうね。



元旦



- 赤飯
- 祝椀
- 金目鯛の煮付け
- おせち盛り合わせ



患者さんの声

～ お節 ～

- いつもよりおかずの量が多くて良かった。
- 赤飯があると特別感が湧くね。
- デザートはないの？
- 重箱がおしゃれで良いですね。
- お店のものにも負けていない盛り付けだと思います。
- なますがもう少し酢が効いてればよりいいね。
- 鯛が出てきて嬉しかった。
- 栗きんとん栗の身が入ってたいらもよかった。
- おせちが食べられて嬉しい。
- お正月気分を味わえています。
- お魚しっかり味がついていて美味しい。

2日

- ちらし寿司
- 清汁
- 鶏肉と茄子の浸し
- 寿饅頭

患者さんの声

～ ちらし寿司 ～

- めでたいねえ～。
- 彩り綺麗で美味しかったです。
- お饅頭が一番美味しい。
- ちらし寿司は酢加減が丁度いいね。
- ご馳走が出てきて嬉しいです。
- 欲を言えばもう少し量があったら良かったな。
- しょうがないけどお粥とちらし寿司は合わないね。



栄養科より

年末年始にかけて、ささやかながら年越しとお正月気分を味わっていただくことができました。皆様からいただいた温かい言葉を励みに、今後とも安全で美味しく楽しいお食事の提供に努めてまいりますので本年もどうぞよろしくお願いたします。

江東リハビリテーション病院栄養科 スタッフ一同

地域向け健康教室

認知症予防のために今日からできること

MCI (軽度認知障害)

軽度の記憶障害や注意力の低下がみられるものの、一般的な認知機能に問題がなく、日常生活への影響がない

正常な状態と認知症との間 (グレーゾーン)

MCIの重症化予防に効果が期待できること

- 新しい趣味を探す
- 文化的活動をする (美術館や博物館に行く、旅行など)
- いつも歩いている道を違ったルートで歩く
- 新しいものを学び、それを楽しむ (ゲーム、スポーツ、講習会など)
- ボランティア活動への参加

2024年12月24日に「認知症予防のために今日からできること」というテーマで地域健康教室をおこないました。認知症に対する国の取り組みとして厚生労働省から「認知症施策推進大綱」というものがだされています。その中で認知症予防とは「認知症になるのを遅らせる」ことを意味します。平均寿命も上がり2025年は超高齢化社会になるともいわれており、認知症は誰でもなりうる可能性があります。しかし、認知症の前段階のMCIの状態です適切な治療や対策をすれば認知症の発症を遅らせることができるといわれています。運動・生活習慣病予防の為の食生活の改善・コグニサイズを意識的に起こさない習慣化することは認知症予防に効果があるとされています。これからの人生も楽しく心豊かに暮らしていけるよう、できることから少しずつ取り組んでいっていただければと思います。

5階病棟 看護師長 中本

院内健康教室「冬の感染対策について」

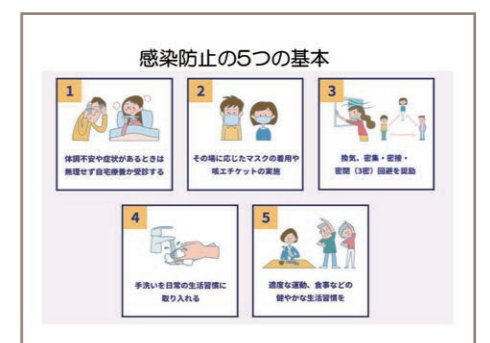
今回の院内健康教室は、感染対策についてお伝えいたしました。インフルエンザ感染については、11月12日時点で既に全国的な流行期に入りました。さらに新型コロナウイルス感染についても、感染は拡大傾向にあるとのことです。例年、冬に感染が拡大する傾向にあるため、引き続き基本的な感染対策を徹底していきましょう。

推奨されている手指衛生のタイミング

- ① 外出先から帰ってきたとき
- ② 掃除のあと
- ③ トイレのあと
- ④ 食事の前後
- ⑤ 共有のものを触ったとき
- ⑥ 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき

外部との接触等があったタイミング毎の手指消毒が推奨されています。手洗いや適切なマスクの着用など基本的な感染対策を徹底するとともに、ワクチンの接種の検討もされると良いかと思ます。

4階病棟 看護師長 石崎



未来の健康を
守るのは、
私だ。

看護学科
SCHOOL OF NURSING

理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY

作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY



学校法人巨樹の会
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>



むすび♡ プロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、
その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第3回 むすびプロジェクト研修会 「その人らしさを支えるチームアプローチ」開催

令和6年8月2日、第3回むすびプロジェクト研修会が開催されました。カマチグループリハビリテーション関東統括本部長である稲川利光先生と、小金井リハビリテーション病院の作業療法士である村上直也さんが講師を務め、リハビリテーション科631名、看護師130名、事務部75名、連携室44名、ケアワーカー29名、薬剤科18名、栄養科16名、総数943名のグループ病院職員が参加し、チームアプローチに関する知識を深めました。

今回は入職1～3年目の職員を対象に開催しました。退院後に患者様が自分らしく生活できることを見据え、多職種が連携し専門性を活かした支援を提供する必要があると学びました。研修会で得た知識を活かし、退院支援の質の向上に取り組んでまいります。

▲ たくさんの方にご参加いただきました。

▲ 稲川利光先生と村上直也さん

ACCESS MAP



交通のご案内

西大島駅(都営新宿線)徒歩8分
都営バス 大島1丁目・北砂3丁目から徒歩3分



医療法人社団 巨樹の会

江東リハビリテーション病院

TEL 03-6880-1555



〒136-0073

東京都江東区北砂2丁目15-15

FAX 03-6880-1556